

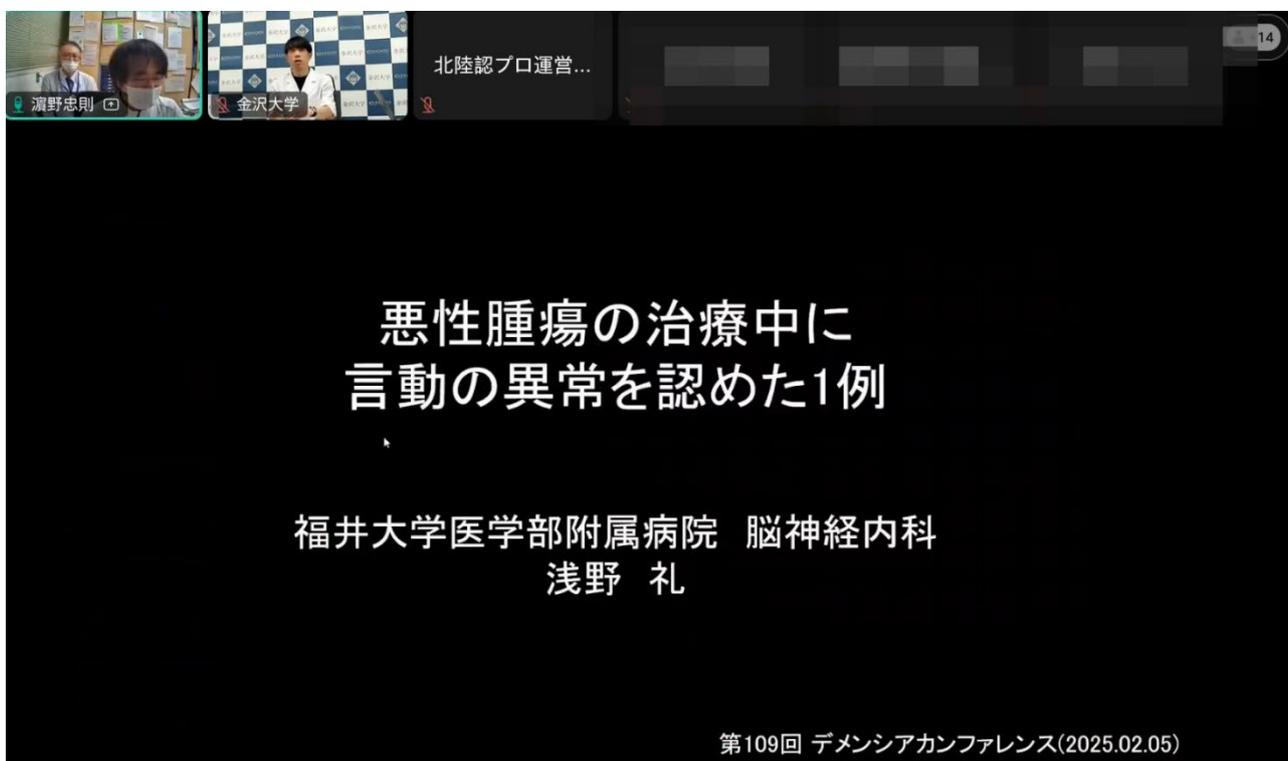
第109回デメンシアカンファレンスを開催

2025年2月5日

2月5日（水）に福井大学が担当する北陸認知症プロフェッショナル医養成プラン（認プロ）「第109回デメンシアカンファレンス」をWeb上で開催しました。

「悪性腫瘍の治療中に言動の異常を認めた1例」のタイトルで、福井大学からの症例報告が進められ、活発に質疑応答や意見交換が行われました。

症例発表の様子とスライド



北陸認プロ運営...

濱野忠則

金沢大学

悪性腫瘍の治療中に 言動の異常を認めた1例

福井大学医学部附属病院 脳神経内科
浅野 礼

第109回 デメンシアカンファレンス(2025.02.05)

第 109 回デメンシアカンファレンス 報告要旨

「悪性腫瘍の治療中に言動の異常を認めた1例」

発表者: 浅野 礼 (福井大学医学部附属病院 脳神経内科)

司会: 濱野忠則 (福井大学医学部附属病院 脳神経内科)

【要旨】

症例は 65 歳女性. X-16 ヶ月に舌癌および右結腸癌の診断を受け, 舌癌に対しては放射線化学療法, 右結腸癌に対しては手術が行われた. X-12 ヶ月, 舌の痛みに対しオキノーム開始となった. X-5 ヶ月より通院を拒否されていた. X 日より見当識障害が出現. X+4 日頃より記憶が混同している様子がみられたが, 認知症かと考え経過観察していた. X+9 日より食事摂取不能となり, X+11 日に歩行困難で救急搬送. 脱水 + オキノーム過剰によるものと判断され消化器外科入院. 補液後に流動食摂取可能となったが, X+14 日に意識障害が増悪し当科コンサルトとなった. 診察時 JCS200 で瞳孔 1.2mm/1.2mm, 対光反射-/-, 眼球は正中固定で眼振なし. 下肢の腱反射消失を認めていた. 頭部 MRI 検査の DWI, FLAIR, T2 で視床内側, 中脳水道周囲, 乳頭体に対称性の高信号域を認め, ウェルニッケ脳症と診断とした. 後日, ご家族の話より発症数日前から経口接種不良であったが, ビール約 700mL/day の飲酒は継続していたことがわかり, 舌の疼痛による食事量低下 + 飲酒継続によるビタミン B1 欠乏の可能性が考えられた. チアミン投与により意識レベルは改善したが, 作話や認知機能障害は固定化し, コルサコフ症候群に至ったものと考えられた.

【質問・意見】

質問: 悪性腫瘍治療中の発症であるが, 傍腫瘍性症候群との鑑別についてはどのように考えたか. ウェルニッケ脳症と判断した決め手は何か.

チアミンの投与で速やかに改善したことからウェルニッケ脳症の可能性が高いと判断しました. 髄液細胞診で癌性髄膜炎がないことは確認しましたが, 傍腫瘍性症候群の鑑別を目的とした外部機関への検査依頼などは行いませんでした.

質問: 治療後の瞳孔直径の変化はどうであったか.

未確認でした.

質問: 今後の栄養, 飲酒習慣についてどのような指導を行ったか.

本症例ではコミュニケーションをとれるまでの改善が得られず, また, 飲酒欲求も見られなくなっておりました. そのため指導という形での介入はありませんでした.

質問: 治療後経口摂取は可能となったか. 栄養状態はどうなったか.

入院後しばらくは経鼻栄養を行いました, 最終的には介助下で経口摂取可能となり栄養状態は良好でした.

質問: ウェルニッケ脳症の治療で使用するビタミン B12 の投与量についてのエビデンスはあるか.

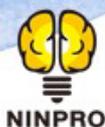
調べた範囲では複数の方法が提唱されていましたが, エビデンスとしては確立されていないようです.

質問: ビタミン投与後どの程度の期間改善がなければ他疾患を疑うべきか.

自分の経験からの回答にはなりますが, 2-3 日見て全く改善がなければ他疾患を疑うべきと考えております.

質問: 補液のみの期間はあったか.

入院後数日 (ビタミン補充がない) 補液のみの期間がありましたが, 発症については長期間の絶食, 飲酒の影響が大きいと考えております.



北陸認知症プロフェッショナル医養成プラン(認プロ)

第109回デメンシアカンファレンス(Web)

2025年2月5日(水) 18:30~

「悪性腫瘍の治療中に 言動の異常を認めた1例」

発表者: 福井大学医学部附属病院脳神経内科 浅野礼
担当: 福井大学
対象: 認プロ参加施設及びその他の施設の
医療関係者(医療系大学の学生含む)

【参加方法】

個人のパソコンからWeb会議システム (Webex)を使用

- ・教育コース履修者、メディカルスタッフe-learning講座の登録者、認プロ参加施設の各委員・事務担当者には、開催当日に北陸認プロ運営事務局からメールで参加案内をお送りしますので、記載されているURLより会議にご参加下さい
- ・教育コース履修者の出席はオンライン画面にて北陸認プロ運営事務局が確認します
- ・上記以外で参加を希望される方は2月4日までに、氏名とメールアドレスを北陸認プロ運営事務局までお知らせください
(ninpro@adm.kanazawa-u.ac.jp)

【お問い合わせ先】

北陸認プロ運営事務局 〒920-8640 金沢市宝町13番1号

TEL:076-265-2149 FAX:076-234-4208 E-mail:ninpro@adm.kanazawa-u.ac.jp URL:<http://ninpro.jp/>